|  |
| --- |
| **１０２６．出港届等呼出し** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＶＯＸ１１ | 出港届等呼出し |

１．業務概要

　　　以下の各情報を呼び出す。

呼び出された情報は「出港届等（ＶＯＸ）」業務において、届出等の訂正または取消しを可能とする。

また、呼び出された情報はＶＯＸ業務の新規届出に利用可能とする。

　（１）出港届等情報呼出し

ＶＯＸ業務及び「出港届等（ＷＯＴ）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

（２）入港前統一申請情報呼出し

「入港前統一申請（ＶＰＸ）」業務または「入港前統一申請（ＷＰＴ）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

（３）入港届等情報呼出し

「入港届等（ＶＩＸ）」業務または「入港届等（ＷＩＴ）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

２．入力者

船会社、船舶代理店

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②出港届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

③入港前統一申請番号が入力された場合は、申請を行った利用者であること。

④入港届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

（３）出港届ＤＢチェック

①出港届提出番号が入力された場合は、入力された出港届提出番号が出港届ＤＢに存在すること。

②ＷＯＴ業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

（４）入港前統一申請ＤＢチェック

①入港前統一申請番号が入力された場合は、入力された入港前統一申請番号が入港前統一申請ＤＢに

存在すること。

②ＷＰＴ業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

（５）入港届ＤＢチェック

①入港届提出番号が入力された場合は、入力された入港届提出番号が入港届ＤＢに存在する

　こと。

②ＷＩＴ業務で登録された場合は、船舶運航情報を使用した届出であること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。

（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）出港届等情報呼出情報編集処理

①出港届提出番号が入力された場合は、出港届ＤＢより編集処理を行う。

②入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請ＤＢより編集処理を行う。

③入港届提出番号が入力された場合は、入港届ＤＢより編集処理を行う。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 出港届等情報呼出情報 | なし | 入力者 |